

市議会だより

記事内容 ● 5月臨時会から……………P 2

● 会派構成……………P 4

● 常任委員会等の構成……………P 3



●アナウンサーによる絵本の読み聞かせ（船川保育園）

～男鹿から東北に力を！～

このたび、5月市議会臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、議長のお務めを担うこととなりました。その責務の重大さに身の引き締まる思いでございます。

さて、本市を取り巻く環境は大変厳しく、逼迫する財政、急速に進展する少子高齢化、男鹿駅周辺整備、移住定住の促進、景気・雇用対策、公共施設の老朽化対策など喫緊の課題が多くございます。これらの課題一つ一つを徹底的に議論し、人口減少社会に対応した地域づくりと、明るく住みよいまちづくりに議員一丸となって取り組んでまいります。

また議会の最も重要な機能は、物事を『決める』ということにあります。男鹿市の最高意思決定機関としてその使命を全うするため、一層の努力を積み重ね、何が地域の発展を促し、市民の幸せにつながり、何に市民は不安を抱くのか、市の現状や多様化する市民ニーズの把握に努め、住民福祉の向上を追求してまいりたいと存じます。

私は、議長として議会の果たす役割と責任を強く自覚した上で、公正無私、誠心誠意職務を遂行し、一層信頼される男鹿市議会を目指してまいります。市民の皆様におかれましては、議会活動に対し、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



男鹿市議会議長

吉田 清孝

就任あいさつ

5月臨時会

議会新体制！ 18人でスタート！ ～議会構成決まる～

市議会議員一般選挙後の初議会となる5月臨時会が、5月2日に召集され、1日の会期で開催し、正副議長選挙や常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任などを行いました。また、市長から平成29年度男鹿市一般会計補正予算及び男鹿市市税条例等の一部改正などの専決処分が提案され、審議の結果、承認しました。

議長に吉田清孝氏 副議長に小松穂積氏

本会議では、年長議員の佐藤巳次郎議員が臨時議長となり、無記名投票で議長選挙を行った結果、有効投票18票のうち、吉田清孝議員と中田謙三議員がそれぞれ8票を獲得し、地方自治法第118条が準用する公職選挙法第95条の規定に基づき、当選人をくじで定めることになり、吉田清孝議員が議長に当選し、第5代議長となりました。



就任あいさつをする吉田議長



就任あいさつをする小松副議長

選挙結果
吉田 清孝議員 8票
中田 謙三議員 8票
佐藤巳次郎議員 2票

議長選挙後、吉田新議長のもと無記名投票で副議長選挙を行った結果、有効投票18票のうち、小松穂積議員と中田敏彦議員がそれぞれ8票を獲得し、議長選挙同様、当選人をくじで定めることになり、小松穂積議員が副議長に当選しました。

選挙結果

選挙結果
小松 穂積議員 8票
中田 敏彦議員 8票
安田健次郎議員 2票

この後、常任委員会委員及び議会運営委員会委員を選任したほか、議会広報特別委員会を設置し、委員を選任するとともに各委員会では正副委員長との互選、さらに消防一部事務組合、衛生処理一部事務組合及び八郎湖周辺清掃事務組合の議会議員選挙を行いました。また、市長から提案された一般会計補正予算及び男鹿市市税条例等の一部改正など5件の専決処分はすべて承認しました。

議長選挙 立候補制を導入し、所信表明を実施

男鹿市議会では、議会改革の一環として、議会の公平性及び透明性を確保するとともに、市民に開かれた議会、より活力ある議会の実現のため、正副議長選挙の立候補制を導入し、議会運営について自らの考えを表明する所信表明の機会を設けました。はじめて実施する今回は、議長選挙で中田謙三議員と吉田清孝議員が所信表明を行いました。

可決した議案

5月臨時会

専決処分

- 平成29年度男鹿市一般会計補正予算(第11号)
平成29年度男鹿市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)
平成29年度男鹿市診療所特別会計補正予算(第3号)
男鹿市市税条例等の一部改正
男鹿市農林漁業後継者等奨励条例の一部改正

常任委員会等の構成

総務委員会 (定数6人)



総務委員長 進藤 優子



船橋金弘委員 吉田清孝委員 古仲清尚副委員長 鈴木元章委員 佐々木克広委員

教育厚生委員会 (定数6人)



教育厚生委員長 中田 謙三



安田健次郎副委員長 三浦利通委員 小松穂積委員 中田敏彦委員 畠山富勝委員

産業建設委員会 (定数6人)



産業建設委員長 船木 正博



伊藤宗就副委員長 米谷 勝委員 佐藤巳次郎委員 笹川圭光委員 佐藤 誠委員

議会運営委員会 (定数7人)



議会運営委員長 畠山 富勝

- 副委員長 中田 敏彦
委員 安田健次郎
委員 小松 穂積
委員 伊藤 宗就
委員 船木 正博
委員 三浦 利通

議会広報特別委員会 (定数6人)



議会広報特別委員長 佐藤 巳次郎

- 副委員長 鈴木 元章
委員 伊藤 宗就
委員 佐々木克広
委員 古仲 清尚
委員 進藤 優子

消防一部事務組合 議会議員 (定数12人・うち男鹿市6人)

- 伊藤 宗就
佐々木 克広
船木 正博
佐藤 巳次郎
中田 敏彦
進藤 優子

衛生処理一部事務組合 議会議員 (定数10人・うち男鹿市6人)

- 鈴木 元章
小松 穂積
佐藤 誠
船橋 金弘
三浦 利通
吉田 清孝

八郎湖周辺清掃事務組合 議会議員 (定数14人・うち男鹿市6人)

- 中田 謙三
笹川 圭光
畠山 富勝
米谷 勝
安田 健次郎
古仲 清尚

【所管事項】 総務企画部、会計課、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項。

【所管事項】 市民福祉部、男鹿みなと市民病院、教育委員会の所管に属する事項。

【所管事項】 観光文化スポーツ部、産業建設部、農業委員会、企業局の所管に属する事項。

会派構成

(平成30年5月2日現在)

政和会 (7人)

会長 三浦利通(鶴木)
副会長 笹川圭光(男鹿中)
幹事長 船橋金弘(福川)
副幹事長 伊藤宗就(脇本)

明政会 (3人)

会長 佐藤誠(船川港)
副会長 古仲清尚(北浦)
幹事長 中田敏彦(福米沢)

日本共産党 (2人)

会長 佐藤巳次郎(船川港)
幹事長 安田健次郎(野石)

市民クラブ (5人)

会長 米谷勝(船越)
副会長 船木正博(船越)
幹事長 島山富勝(北浦)

公明党 (1人)

進藤優子(角間崎)

幹事長 鈴木元章(船川港)
吉田清孝(船越)

※会派

市政に対して、同じような考え方や意見を持った議員で構成し活動するグループです。

平成30年6月定例会日程(予定)

| 月 | 日 | 曜日 | 会議名 | 主な内容 |
|-----|----|----|------------------------------------|-------------------------|
| 6 | 11 | 月 | 本会議 | 市長提出議案上程(提案理由の説明) |
| | 13 | 水 | | 一般質問 |
| | 14 | 木 | | 一般質問 |
| | 15 | 金 | | 一般質問 |
| | 18 | 月 | | 議案質疑、常任委員会付託、予算特別委員会付託 |
| | 19 | 火 | 予算特別委員会 | 付託議案の審査・分科会設置 |
| | 20 | 水 | 常任委員会・分科会 | 付託議案等の審査・現地調査 |
| | 21 | 木 | | (総務委員会・教育厚生委員会・産業建設委員会) |
| | 26 | 火 | 予算特別委員会 | 各分科会委員長報告、質疑、討論、表決 |
| | | | 議会運営委員会 | 最終日の運営について |
| 本会議 | | | 各委員長報告(総務・教育厚生・産業建設・予算特別) 質疑、討論、表決 | |

編集後記

▼今回の市議会選挙を勝ち抜いた18人が、今後の4年間、議会で市当局と議論を通し、市民の負託に応える重要な役割を担うこととなります。市民目線にたった議論で、市民生活の向上と市政の発展に取り組む必要があります。

▼「市議会だより」には市民と議会を繋ぐ役割があります。

▼この紙面が市民の方に読みやすく、ご愛読されるように、議会広報特別委員会として頑張っております。皆さまからのご意見、ご要望をお寄せいただきますようお願いいたします。(佐藤巳次郎)